

日野稲門会報

第2号

日野稲門会
事務局

日野市豊田4-37-12
清水公認会計士事務所
☎0425-86-7798

二 挨拶

会長 佐藤 正和

私は本年2月27日で満70才になりました。

今日日本人は長寿となり、殊更古来稀れな命令とは言えなくなりましたが、私にとつては、15年間の戦争、そして国敗れて山河ある日本への引揚げという波を潜り抜けて、よく今日まで生きてきたものだという感慨を絶えず抱いております。

この生きてこれた因由を考えますと、総論では運が良かったということに尽きますが、各論では父母の育くみ、私の身体の健康、私の生きるという意地ではなかったかと思えます。この三番目の意地の素地は何時頃芽生えたものかと振り返ってみますと、昭和14年に外地での中学を終えて、第二高等学院に入學し早稲田と係わりがあつてからのように思われるのです。

翻つて、早稲田大学八十年誌を編みますと、大正2年10月17日創立30年記念式において、大隈侯が早稲田大学の教育の本旨を述べられ

た演説が掲載されており、それには、早稲田

大学は学問の独立を全うし、学問の活用を効し、模範国民を造就するを以て建学の本旨と為すと述べられております。しかしそこでは意地を持つとは直接言われておりません。

なお演説を読みますと、模範国民を造就するには臣民は個性を尊重し、身家を發達し、国家社会を利濟し、併せて広く世界に活動すべき人格を養成すると述べられております。

私の恩師浦上五三郎、斉藤金作両先生は、この国民を造就する教えとして私に意地を叩き込んだと思われてなりません。

お蔭様で、目下のところ身体はまずまずで動めており、年に何回か母校を尋ね、また校友と都の西北を歌えることが欣びであります。終りに各位のご多幸と、日野稲門会の發展をお祈り申し上げます。

(18年・独法)

私のホールインワン

ゴルフを始めたのは昭和四十八年、四十五

才のときであった。紳士のスポーツときいていたが競技方法がいろ／＼あり麻雀好きの私は熱中したものでした。

昭和五十年三月、大熱海国際CC大仁コース十一番一四二ヤードを五番アイアンでホールインワン。友人から羨ましがられたものでした。

時は過ぎること十五年、平成二年四月、中央都留CC十二番一九八ヤードを三番アイアンでホールインワン。ホールインワンとは思わぬときにやってくるものという感であります。このホール、たまたまニューボールに取り変えたばかり。以後ショートホールは良いボールを使用するよう心掛けています。

先週の週刊ダイヤモンドにも書かれていたが、ゴルフとはQCであり、PDCAを回しての努力の積み重ねが必要と思えます。

日野稲門会も年一〜二回の親睦ゴルフを開催してきましたが、同好の皆さんのご参加をお待ちしております。

連絡先 ☎八一—四〇八八

(23年専政) 森田 治夫

稲荷山コース雑感

三月ともなれば、寒さも漸く和らぎ陽気は既に春の気配をいっぱい孕んで来る。こうなると何となく心がうきうきして来るから不思議だ。

日曜の朝など、ついどこかへ出かけたくるが、日野からだ一番手近に高尾山がある。少々寝坊して時間がおそくても、ぶらりと行ってこられるところが何と言ってもいい。

高尾山の登り口は幾つかあるが、僕は稲荷山コースを登るのが好きだ。

低山ではあるが、古刹薬王院があることや豊富な自然、動植物の宝庫となっていることから、お年寄りから子供達にいたるまで沢山の人々に愛され、特に春秋の行楽シーズンには訪れる人達であふれかえるが、ここ稲荷山コースだけは、何時もひっそりした山のたずまいを見せてくれる。

高尾山ケーブルカー清滝駅の左わきからすぐ登り始め、ゆっくり歩いて一時間足らずで頂上につくが、一汗かいた後の茶屋でのピールの味は格別だ。

僕と同じように、このコースのファンは非常に多い。そして中には毎日躍歩く人もかなりいるようだ。この間小仏峠で会った70才位のおじさんは「僕はいつまでもおいしくお酒を飲みたいので日曜毎に来てるんだ」と茶屋



で本当にうまそうにビールを飲みながら話していた。

又、やはり先だつて一緒になったおばさんは、六本木の方から来たのだそうだが、「息子や嫁や高校生の孫が、行つてはいけないうつて言うんだけど、どうしても来たいので前の日に目を盗んでお弁当を作って隠しておき、朝「一寸その公園まで散歩してくるから」と言つて家を抜け出して来るんですよ」と言つていた。このおばさんとは結局、山頂まで一緒に頂いた。

このへんはともそうだが、4月も中ごろになると木々の芽吹きと山桜で山全体がまるで霞に包まれたようにかすみ、頂上からは山伝いに城山、景信山と手前の方から順次淡くなり、陣馬山などは遙か彼方の霧の中に浮いている感じだ。

又、紅葉もまことにみごとだが、葉が落ちつくした晩秋はもつといい。山は静かになるし木々の間からの展望は抜群で陣馬山は指呼の間となり、まだ新しいふかふかした落葉をかきこそと踏みながら、どこまでも歩いて行つてしまいたくなる。

最近、圏央道問題がクローズアップされているが、もう残りの少ない自然をこれ以上破壊されることは御免だ。

ハイキング同好会連絡先 ☎ 八一一〇八一四

(30年・政経) 祖母井 美章

回春劑

青空に白球は飛ぶ、各校の命運を賭けて、それを追う者、じつと見つめる者、愛する母校の勝利を念じつ、〃時は43年前1949年(昭和24年)6月14日(火)春季野球リーグ最終早慶2回戦である。初夏の神宮外苑は緑滴りに気持ち良い。朝8時と言うのにこの日の熱戦を見んものど押かける人々で大賑である。昨日の惜敗に雪辱を期すWナインの張切様はシートノックに現われている。午後2時両校大応援団、超満員の大観衆熱狂の中プレーボール、予想通り早大12A-3で大勝す。勝因は昨日打てなかつた慶大平古場投手を大いに打込んだこと。W末吉の好投。左翼荒川の活躍：特にホームラン性大飛球を逆シングルで好捕好送球で三塁タッチアップの慶大吉岡をホーム寸前に刺した瞬間は胸がスーとし今だに脳裏を離れない。3日後の6月17日(金)決勝戦は再び慶大に敗れるのであるが、このシーズンは明、東、立、法の順に破つて、戦后3回目の優勝を飾つた。天皇杯を持つて応援団前で挨拶した蔭山主将の感涙の姿も忘れ得ない。45(

昭20)~51(昭26)学院、学部と6年間通した早稲田時代、敗戦米軍占領下で衣食住難に喘ぎ、荒れ果てた大学に通い、アルバイトで稼いでもインフレで常時ゲルピンにも拘らず六大学野球の応援に青春を燃した日々が懐かしい。

今年もオープン戦、プロゴルフも開幕いよいよ本格的スポーツシーズン到来である。この

処早稲田スポーツはラグビーはとも角、野球は優勝から遠ざかり心なし淋しい。だが先頃アルベールビル五輪スキーノルディック複合団体で早稲田マン荻原健司が活躍し金メダルに輝いたのは喜ばしい限りである。又英国遠征中の全早稲田ラグビーチームが名門ケンブリッジ大を逆転で下したニュースもうれしい。まだ若く積りだが昨年末65才を迎えてしまった私にとって大学時代の憶い出と早稲田健児の活躍が何よりの回春劑である。六大学野球開幕も近い、バルセロナ五輪もある。フレフレ早稲田。写真右下端が私です。

(26年・商) 瀬尾 弘一



絵の趣味

私は年をとってから趣味として絵を描くようになった。絵は子供の頃から好きで、早大にいたときは大学の図書館に入り画集を見るのが楽しみでした。戦前でも洋書ではきれいな色刷りの本がありました。

卒業後は、戦争と応召、戦災、終戦に続く虚脱の時代があり、私にはそのほか結核で死に面するというつまずきもありました。そのあとは国の復興とともに勤め先での仕事が多くなり、趣味など考える暇はありませんでした。

還暦の年を前にして少し暇になったとき、仕事の仲間で、しかも絵のプロでもある樋渡先生に、何気なく「私は絵を描きたいんですよ」と言ったのですが、先生は即座に「来月私が教えているグループの集まりがあるから来なさい」と命令調で言われました。私は魔法にでもかけられたような気持ちでそのとおりにしました。これが私の趣味のきっかけです。それから古稀を越えた現在まで約十二年間描き続けています。

私は勤めを終わって家に帰ると、食後しばらくは描きかけの絵に筆を加えます。カンバスに向かっていると、仕事のことやそのほかの雑事はすっかり頭から消え、そして絵の中の色や形や明るさなどに夢中になります。毎日

わずかの時間でもこのような精神状態になるのは健康に良いようです。画家が比較的長生きする理由が分かる気がします。

上手な人の絵は、どの段階で筆を止めても絵になるといいます。人物を描いて、背景が空白であっても立派な絵があります。白いカンバスにただ黒い丸が描いてあっても絵は絵です。人の生涯は絵を描くことと大体似ています。しかし人生には完成ということがありません。それで、いつ終えても絵になるような人生を送るのが理想であると私は思っています。

(16年・電気) 関口 存哉



絵画のすゝめ

私は平成元年から日野市主催の絵画教室に妻と一緒に入会し油絵を習って居り、今年で4年目になります。結構楽しいもので、絵を描き始めると食事も忘れる程で老後の楽しみとして手頃の趣味ではないかと思えます。先づ手先を使うので老化防止に役立ちます。又絵は一人で室内でも屋外でも描けますし、

親しい人と写生に出かけても楽しいものです。絵を習って居ると展覧会等に行っても勉強にもなり楽しさも倍増します。私の場合妻と一緒に始めましたので夫婦の会話も、絵を通じて豊富になりました。絵を描くにはその対象物をよく観察しなければ描けないので、今まで漫然と眺めて居たものでも自然に細部まで観察する習慣が付き自然の神秘的なしくみや美しい色の配合等に感動し、ともすれば年と共に、にぶり勝ちな感覚を呼び醒まし若さを保つ効果があると思います。教室では石膏像のデッサンに始まり静物、風景から専門のモデルを使って裸婦も描き、秋には皆でバスを頼んで一泊のスケッチ旅行にも行きますので飽きる事はありません。いろいろ描いて居る中に各自自分の描きたいと思う意欲をそそるものが自然に決まって来ます。そして一年の終りに年間の作品の中から特に気に入ったものを額に入れ題名をつけて展覧会に出して一般の人に見て貰うのも、又良いものです。

絵は個性を重んじる芸術ですから同じ物を描いても十人十色で、上手下手はあまり問題で無く、それぞれ自分の画法で描いて居るので初心者でも遠慮する事はありません。皆さんの中で何か始めたいと思う方は是非絵をトライしてみても如何でしょうか。

(13年・建築) 浦田 好雄

日野稲門会の活性化に就いて

「早稲田」その名は私の胸に焼きついて離れません。テレビで見たラグビーの試合のときの興奮や、今だに2ヶ月ごとに顔を合せているクラスメートの元気な姿、みんな元気でやっているなーと感無量のものがあります。

良き友、良き仲間一人でも多い方が楽しみです。囲碁、将棋、麻雀、カラオケ、ダンス、ゲートボール、釣り、ゴルフ、山登り、旅行等、何でも結構です。実行に移す働きかけをしては、どうでしょうか。機会を見て皆さんから趣味の希望を集め、グループ毎に活動を開始し、年1〜2回全員が顔を合わせその活動状況を披露するのも、楽しい集いになると思います。何をやるにしても、世話役が居なければ前進致しません。今回甚だ勝手なお願ひですが幹事さんに其の労を取って頂き度いとお願ひする次第です。

(17年・専電) 川副 茂樹

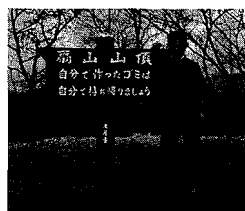
亭主はつらいよ

同期のものと、懇親と健康保持の名目で、月一回軽い低山歩きをしている。実の所は山行後の一汗かいた後のビールを楽しむにしているのが実態である。その時、社会百般に涉り話題が出てくるが、特に面白いのは夫々の

女房殿のことである。

Aは山行の出掛けに雨がポツリポツリきたので『今日は中止するかなあ』と呟いたところ、女房殿はすかさず窓を開け『アッ、西の空は明るい。皆さんはもう出掛けていますよ早く行かないと遅れるぞ!』と早々に追い出された。女房殿はその日女学校時代の友人と、都心の某レストランで、亭主の悪口を言い言い楽しんでた事を後日知った。又窓も東向きであった事も。

Bは『娘が片付くまで会社を辞めては困る』と女房殿に宣言された。



娘は三十二才で結婚の意志はあるが良縁に恵まれない様です。彼曰く『俺はいくつまで働けばいいんだ!』

全く亭主はつらいものである。亭主に先立たれた女房は、シヨボクレルことなく全く潑刺としている。一方女房に先を越された亭主の哀れな姿よ。精気がなくなっている。なんて女房殿は逞しいんだらう。基本的に女性は男性より優れた精神力を生れついて持ってきたのであろうか。

振り返ってみると『亭主はつらいよ』である。しかし打ち上げの時、『亭主はつらいよ』とくちぐちに楽しげに叫び、更に更にビールのピッチを上げるのが常である。

(27年・鉱山) 石川 貞三

ソフトウェアディング

私の年代は仕事・仕事・仕事と仕事のため
 の仕事をして来たように感じる。今のよう
 に世界中から日本の労働時間の長さを指摘され
 一年の労働時間が一八〇〇時間になって行く
 そうですがその余暇をどう過ごすか私のよう
 な人間には疑問が多いようです。
 しかしそろそろ定年に向けてソフトウェアデ
 イングの準備も始めたい。
 ●地域の諸先輩達にも溶け込んで行きたい。
 ●自分の趣味も楽しみたい。
 ●二十年前出張で行ったヨーロッパをのん
 びり探索したい。
 ●本場でクラシック音楽を聞きたい。
 等々。
 夢は次々と浮かぶ。
 近年稲門会の囲碁会(国立市・調布市)に
 時々出席し楽しんでいますが、囲碁会の後の
 反省会(?)も楽しいものです。
 海外出張のつらいことはすべて忘れて、今
 では楽しかった事しか頭に残ってはいないも
 のの、海外探索のための準備(英・独会話)
 を楽しみながらしたい。
 とは言え、毎日の多忙な仕事の中から本当
 にソフトウェアディングの助走点に立てるのか
 疑問ですが少ない余裕の中から見出してゆき
 たいと思います。
 (43年・機械) 藤村 重雄

川柳でも

終戦後の二十代に大企業へ途中入社致しま
 した。社内ではそ者意識をもち落ちつきませ
 んでした。そこへ社内の稲門会から声がかか
 り仲間に入れていただきました。四季を通し
 ての親睦会で、寄り掛り場所も出来て、引立
 もうけ、大変と仕事の上でもお世話様になり
 ました。
 今は零細な会社の経営を続けていますが稲
 門会の方々に逢い助けてもらったこともあ
 ります。又郷に入っては気楽な隣組気分分
 倒をみていただき有難い早稲田です。
 生涯には自分だけでも満足の出来る川柳の
 一句でも吐けたらと精進して居ります。
 銀婚へ生れかわって誓い合い
 (私は愛妻家です)
 プレゼント妻が着ふるす二十年
 (私のおのろけ)
 茶柱も頼りにつなぐ受験の日
 (今年の孫を心配しています)
 老春へ削り残したエネルギー
 (今の私です)
 天国を知らず地獄を今日も生き
 (今日も頑張っています)

俳句

雪吊 雪 吊
 雪吊の総身風となりにけり
 太陽の軸を掛けたる葛湯かな
 冬薔薇のために噴水立ち上がる
 口ひらくことのうれしき寒蜩
 葦といふしなやかなもの寒牡丹
 (17年・専商) 大沢 博
 芽吹き
 僅かずつ遠景閉ざす芽吹きかな
 山脈が水平に透く枯れ雑木
 葱さぎむ音の運びて来し句ひ
 (32年・数教) 藤 昌 秀

会員の出版した本

国境越え無事なる顔に永雨落つ
 吹雪く古城日本は遠き地の果てに
 三日月に女王の像のやるせなく
 こんな素敵な俳句がこの句集には一四七句も
 載っている。その序文に宇山雁茸先生が、晶
 子俳句の知性あふれる緻密な作風……高度な
 思索の結晶……多様性、高踏性など……とご
 紹介があります。読み終えてその感受性の豊
 かさ、想いやり、熱い心遣いなどがひしひし
 と胸を打ちます。「君死に給うことなかれ……」
 の晶子とオーバーラップします。
 「小さいときから父に似て無口な方であった
 私は読む、書く、考えるの三つが主流の日を
 送っていたように思う。暇さえあれば、端か
 ら本を読んだし、小学校時代から作文の時間
 が大好きであった。夜は星や月を眺めるのが
 楽しく……草や花が好きで雪や風が面白かつ
 た。……(著者あとがきより抜粋)」
 著者は早大教育学部卒、都内の中学校教師
 を経て、現在日野市南平に住んでいる。日野
 稲門会の幹事として頂いており、雑事もお手
 伝い願っている。
 著者連絡先 ☎九三一一五五七
 右へお問い合わせ下さい。

作品募集

会報を編集するにあたって、日野市在住の
 稲門のみなさまの作品欄を設けることになり
 ました。詩、短歌、俳句、川柳等の原稿をお
 待ちしております。吟行句会や、小さな旅な
 ども考えておりますが、その節にはふるって
 ご参加下さいませよう、お願いします。
 日野市南平2-21-3 河谷 晶子
 (26年・教育)



カミソリ

一日野稲門会

懇親ゴルフ会のごとも

のどかな春の日、日本橋のある床屋でのことである。

見かけたところ、最近、会社の経営より身を退き、「悠々と余生を送って居る」と言った感じのする、上品な白髪の老人が客に来た。枯れた中にもするどい眼光を時々見せる老人だ。例えれば、昔、電力界の鬼と言われた松永安左衛門翁の様なタイプの人である。

さぞかしや仕事の上では地獄も極楽ものぞいて来た人なのだろう。

私の隣で床屋のおやじに髭をあたらせながら、
「おやじさん、私はね、近頃やつと西洋カミソリの磨(と)ぎ方が判った様な気がしたね。」と語りだした。

「ほほうー」とおやじさん、
「今迄は力を入れ過ぎて、一生懸命になり過ぎた。砥げども砥げども切味に今一つ満足が行かない。」

「こうなると刃物屋で有名な「菊秀」だ、ドイツの「ゾーリンゲン」だと、今流行のブランド指向で漁って見た、合砥、レザー、これも吟味した。それでもだめだ。レザーは傷だ

らけ。砥石もザラザラだ。

しかしながら、私は味気ない安全カミソリを使う気になれず、不承不承、自分で磨(と)いだ西洋カミソリで毎朝ひげを当って(そして)来た。……………

かくて、ひげそり始めて六十年は過ぎた。」と老人は言った。

そしてさらに「おやじさん」と間を置いてから、

「私はね、近頃やつと気が付いたのだが、磨ぎ方が極意に達した様な気がするよ。」

「今私の使って居る合砥も、レザーも、いつの頃からか気がつかなくなったが、スベスベに光って居る。以前はこのようにスベスベに光って居てはうまく砥げるわけがないと思つて居た。ところがだ、銘柄を替えたわけでも無いのに、良くカミソリが切れる。今迄は何んでも、かんでも、若さにまかせて強く砥ぎすぎたのだ。」

一方を強く砥げば、又裏返して強く砥ぐ、西洋カミソリは、両側の力が調和して初めて切れ味は良くなる。力を入れずなめらかに、それこそ砥石の上、レザーの上を走らせる様に砥ぐ、これこそが秘訣だ、これが極意だ。」

床屋のおやじさんは、我が意を得たりとばかり、
「その通りです。我々はそれを米倉学校(床

屋の学校)のオヤジサンに教わりましたが、

実際なかなか、体得するまでに時間が掛りました。お客さんのお話しの通りです。その通りです。」と何度も相槌を打った。

「こんな簡単なことでも、もの心がついてから六十年か、つたよ。……………」

まだ我々の気付かぬことはたくさんあるのだろうなあー。」と、ここで老人は一息入れた。

この老人の話にはなにものがあり、何故か、私の胸に素直にくだんで来るのだ。含蓄のある話に聞えるのだ。

私は、一生懸命に耳をかたむけた。
やがて老人は話を続けて、

「もう一つ、同じ様な話がある。今、私は、コーヒーを豆から煎つて、ひいて、入れる迄を自分自身で毎朝やる。こうして飲むのが一番旨く、何よりの楽しみだ」

「永年コーヒーを入れて来たので、腕前には自信がある。近頃は大変おいしいコーヒーが飲める様になったと自負して居る。」
「これがまた、カミソリの話と同じだ。」

私は現在、郊外に住んで居るので、老友達は暇があつてもなかなか我が家を訪れて呉れない。そこで私の自煎の美味しいコーヒーを飲ませるからと誰彼となく誘う。」

「それこそ、誰かが、我が家を訪れてくれることにもなるものなら、大変だ。……………」
我が家の婆さん共々、前の日から、ソワソワ

だ。明日こそ、絶対に美味しいコーヒーを、

入れてやろうと手ぐすねをひいて、気ばかり焦せる。そして結果はこれもだめだ。」

「客人は友達のみで、大変美味しい、美味しい、と飲んで呉れるが、然しだ……………」

その味は自分が一番知って居る。美味くないのだ、だめなのだ……………」と老人は、はきだす様に言いながら、

「これもねー。」
と間を置いてから、

「やつぱり気合が入り過ぎたのよ。いつもより、豆の選択やら、豆の煎り方迄に念が入り過ぎて、いつのまにやら、何処か普段と違つたことをして居るのだね……………」

「平常心を崩すと言うヤツかなあー、なかなか、美味しいコーヒーは入れられない。」
とつぶやくのだ。

恐らくこの白髪の老人は、今でも毎朝自分で磨(と)いだカミソリで顔をそり、コーヒーを豆より、ひいて飲みながら、一人でニッコリ笑い、又こつそりと自分の腕を磨いて居ることだろう。

さて、お話が変わるが、我ら日野稲門会では、年一、二回の懇親ゴルフ会がもたれる。世話役さんの大変な御努力もあるが、プレーの後での、夕食を囲んでのパーティー、カラオケに花が咲く、誠に楽しいゴルフ会である。

最近、私も出来る限り出席させて戴いて居るが、日頃、お客様に失礼のない様に、手落ちのない様にと気を使ってやるゴルフと違つて、誰れ彼れに遠慮することなく、忙がしい仕事から離れて、のびのびやるゴルフ、………大変にリラックスした愉快なゴルフ会である。従つて、普段よりも成績が良くなる筈だが、これがそうではない。

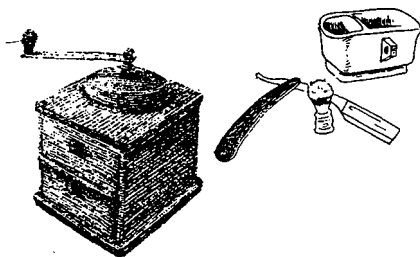
それこそ、自分の腕前を誰れよりも親しい、先輩、後輩の校友の皆さんに、見てもらう機会だとか、あわよくば、優勝でもしようと思えばこそ、

心がはやる、肩に力が入る、むしろこの日に限つて全身金縛り、良い結果が出よう筈がない。

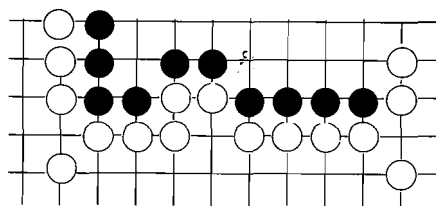
平常心の崩れそのもの、楽しかるべき懇親ゴルフ会の日である筈なのに………」

私のゴルフも、また、カミソリとコーヒーのお話と同じ様だ。

(26年・法) 嶋田 富次



白先黒死



囲碁が強くなるには詰

碁に強くなることか、

一つの近道です。

上図は三月の例会で、

実戦で出来ました。一

目で分れば初段、一分

で一級ぐらいでしょう

か。

毎月第三土曜日午後一

時より国立駅南口徒歩

一分、多摩信西側プラ

シコ通り三軒目KKビル(今泉クリニクの

看板あり)三階で、親睦例会を開催しており

ます。

皆様のお気軽なお出でをお待ちしています。

問い合わせ先 ☎八四一七七八〇

(31年・政経) 三浦 永訓

早稲田カードのお勧め

大隈講堂の時計台が写し出されているカー

ドをお使いになりませんか。

申込書は電話で左記へご請求下さい。

申込書請求先 早稲田大学校友会

☎ 03(3203)4362

ラグビー、野球など人気のスポーツ観戦にご招待します。



〔編集後記〕

昨年は都合により会報が発行できず、二年振りの発行となりました。ご寄稿頂きました皆様に厚くお礼申し上げます。多様なご趣味をお持ちの皆様を知り、これからは共通の趣味を持つ会員同志で夫々のイベントが開催できたら大変楽しいことだと思いました。

ゴルフ、ハイキング、俳句、碁とそれぞれに世話役がおりますので、お気軽にお問い合わせ下さいませ幸いです。また、テーマは学生時代の想い出、近況、など自由です。ご投稿を随時お待ちしておりますのでよろしくお願いいたします。

〈編集担当〉

- 三浦 永訓
- 河谷 晶子
- 高橋 弘一

総会のお知らせ

日時 五月二十四日(日)十一時二〇分より

場所 うかい鳥山(〇四二六―六一〇七三九)

京王線高尾山口駅前より十時五十分発

うかい鳥山行のバスが便利

会費 八千円です。

